

## 5. 国際交流活動

### (1) アジア・太平洋特殊教育国際セミナー

#### 1) 趣 旨

1981 年以来、アジア・太平洋地域の特殊教育の発展に資するために、各国ユネスコ委員会から推薦された代表者を日本に招聘し、国際セミナーを開催してきた。近年アジア・太平洋地域において、重複障害教育へ関心の高まりや進展が見られる。本年は、重複障害と盲ろうが別カテゴリーとなっている国もあるので両方を包含した「感覚障害を伴う重複障害児（盲ろう児を含む）への教育的支援」をテーマに掲げてセミナーを実施する。本セミナーでは、先導的立場にある研究者、教員等が一堂に会して、アジア・太平洋地域の感覚障害を伴う重複障害（盲ろうを含む）のある子どもの教育に関する教育実践、研究を中心に発表し、討議を行う。

#### 2) 開催テーマ

感覚障害を伴う重複障害児（盲ろう児を含む）への教育的支援の実際について

#### 3) 主 催

独立行政法人国立特殊教育総合研究所

日本ユネスコ国内委員会

#### 4) 会期・場所

①日程：平成 16 年 10 月 11 日（月）から平成 16 年 10 月 16 日（土）

②会場：国立特殊教育総合研究所

#### 5) 参加国・代表者

オーストラリア、バングラデシュ、中国、インド、インドネシア、日本、マレーシア、ネパール、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、韓国、スリランカ、タイの 14 カ国とする。

代表者は、参加国のユネスコ国内委員会により推薦された先導的立場にある実践者、研究者等とする。

#### 6) 参加者

盲・聾・養護学校、特殊学級、通級指導教室、幼・小・中・高等学校教員及び都道府県教育委員会の指導主事等、特殊教育の研究者、医療・福祉関係者、当事者、保護者、学生、留学生、その他本セミナーに関心のある者

#### 7) 実施内容

基調講演、各国からの報告、総括討議、見学

各国からの報告は、感覚障害を伴う重複障害（盲ろうを含む）のある子どもの教育に関する教育実践、研究に関するものとする。

### (2) 日韓特殊教育セミナー

平成7年11月に締結した交流協定にもとづき、平成12年度から韓国国立特殊教育院との特殊教育セミナーを日韓相互で開催している。平成16年度は、当研究所において第5回日韓特殊教育セミナーを開催する予定である。

①日 程：平成 17 年 2 月頃

②会 場：国立特殊教育総合研究所

③テーマ：検討中

### (3) NISEニューズレターの刊行

当研究所の情報やアジア・太平洋特殊教育国際セミナーの参加者による投稿を載せた NISE ニューズレターを年間 2 回刊行する。

### (4) 世界の特殊教育の刊行

国際セミナー関連情報及び文部科学省在外研究員や科学研究費補助金などにもとづき海外の特殊教育の実情や研究動向などを調査した報告を「世界の特殊教育（XIX）」としてとりまとめ、刊行する。